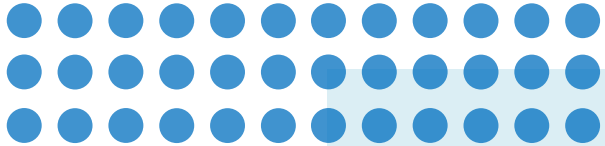


2026年度

岡山大学

大学院進学日本語コース

学生募集要項



OKAYAMA
UNIVERSITY



大学院進学日本語コース概要

I. 特色

岡山大学大学院進学日本語コースは、岡山大学大学院への進学を目指し、本学に研究生として所属する留学生を対象に、日本語能力の向上と、研究活動への理解を深めることを目的としています。コースの内容は、学術日本語力の養成、研究テーマの設定、研究計画書作成指導などです。

本コースの3つのポイント

- (1) 本コースは大学院での研究活動を念頭において、学術日本語力の養成と研究計画書の作成に主眼をおいたものになっています。
- (2) 大学院受験に向けて準備し、さらには大学院生としての基礎力も身につけることができます。
- (3) 1科目から選択することができるので、各自の時間割、日本語能力、学習目的に応じて、必要な授業を選んで受講することができます。

II. 受講開始時期

4月又は10月

※ただし、学期の途中（5月以降、11月以降）からの受講も可能な場合があります。

学期の途中から受講を希望する方は、個別にご相談ください。

III. カリキュラムの例

（カリキュラムの編成に伴い、一部の科目を変更する場合があります。）

授業科目名	内容	定員
口頭表現演習	大学院入学試験など学術的な場面で十分に対応できる口頭表現能力、ならびにマナーを習得する。※その学期に受験予定の学生対象	15名
学術研究演習	大学院でのゼミでの研究発表に対応できる総合的な表現能力の育成を目的とする。学期前半では、研究論文の要約（文献レビュー）の練習をした後、後半にパワーポイントを用いて自分自身の研究計画について発表する活動を行う。	20名
コミュニケーションスキル	学生生活のほか、ゼミ発表やディスカッションにおける意見の述べ方や質疑応答の仕方など、指導教員やゼミ生と円滑なコミュニケーションをとるために必要となる表現・口頭表現技術を学ぶ。	15名
アカデミックリスニング	大学院の講義を効果的に理解するための総合的な能力育成を目指し、講義理解のストラテジー（方略）を学んだ後、実際に講義ビデオを見て、重要な部分を意識しながらノートをとる練習をする。	50名
学術日本語表現	日本語で学術的な文章を書くために習得しておくべき語彙、文型、表現、構成などを学び、AIや翻訳ソフトを使わず、自分で考えて、手書きで文章を書く練習を行う。	12名

進学支援指導	大学院入試での論述課題のために、論述の構成や表現方法を学び、自分の専門分野に即して実践する。与えられた指示に対して、これまで学んだ学術日本語表現を用い、論理的で明快な論述文が書ける能力を養う。	15 名
個別研究Ⅰ	大学院出願のために、学術的日本語表現だけでなく研究テーマの設定構成などの研究計画書の基本的な書き方を身につける。 ※受験時に研究計画書の提出が求められる学生対象	15 名
個別研究Ⅱ	各自の研究計画書の内容を具体化するため、予備調査を実施し、その結果を研究計画書に反映させる。 ※研究計画書に予備調査(アンケート調査、インタビュー調査など)の結果を反映させたいと考えている学生対象。学期中に予備調査を実施することができない学生は受講できません。	15 名
学術文章読解Ⅰ	本授業は、専門分野の論文を正確に理解するために、文章の構造の理解、主題の把握、文章の要約活動を通して、学術的文章の基礎的な読解力を身につける。	30 名
学術文章読解Ⅱ	研究計画書作成及び大学院での研究活動に対応するための論文読解力を身につける。各自の先行研究(論文)を分析的・批判的に読む。	30 名

※授業の詳細は、本コースホームページをご覧ください。

大学院進学日本語コース受講者募集要項

1. コース定員

授業科目ごとに定員を設けています。申込者数が定員に達した場合は先着順で受け付けます。

2. 受講資格

次の各項の全てに該当する者

- (1) 岡山大学に研究生として所属する留学生
- (2) 岡山大学大学院への進学を希望する者
- (3) 日本語能力試験（JLPT）N2 以上を有する者、または本学において同等以上の日本語能力を有すると認めた者
- (4) 受講にあたり指導教員の承諾を得ている者

3. 受講開始時期及び受講期間

受講開始時期：4 月又は 10 月

受講期間：半年

※ 2026 年度前期（1・2 学期）に受講し、後期（3・4 学期）も継続して受講を希望する場合は、再度お申し込みください。

4. 申込手続き

本コースは授業科目ごとに定員があります。申込者数が定員を超えた場合は先着順で受け付けます。受講希望者は、(1)の申込に必要な書類等を、(2)の申込締切までに学務部国際教育推進課（津島キャンパス一般教育棟 C 棟 1 階）へ提出してください。

(1) 申込に必要な書類等

- ※ 提出された書類は返却しません。
- ※ 様式に手書きで記入する際は、黒のペン又はボールペンを使用してください。
(修正ペン、修正テープ、消せるボールペン使用不可)

	申込書類	備考
1	受講申込書【様式 1】 (注 1)	本学の所定様式に、申込者本人が記入したものを提出してください。
2	受講承諾書【様式 2】 (注 1)	岡山大学の指導教員から本コースの受講の承諾を得て、受講承諾書【様式 2】に指導教員の署名をもらって提出してください。
3	在留カードまたは パスポートのコピー	A4 サイズの用紙にコピーしてください。パスポートの場合は、顔写真・氏名が記載されているページをコピーしてください。

(注1) 申込書類のうち所定の様式によるものは、国際教育推進課の窓口で受け取るか、以下のサイトからダウンロードし、A4 サイズの用紙に片面印刷したものを使用してください（両面印刷は不可）。

<https://intl.okayama-u.ac.jp/support/japanese/shingaku/>

(2) 申込締切日及び履修可否通知日

	受講期間	申込締切	履修可否通知日	受講開始日
前期	4月8日～8月6日	(一次) 4月6日 正午	4月7日	4月8日
		(最終) 4月30日 17時	受付後3日以内 (土日祝除く)	決定通知後
後期	10月1日～2月12日	(一次) 9月28日 正午	9月30日	10月1日
		(最終) 10月30日 17時	受付後3日以内 (土日祝除く)	決定通知後

- ※ 第一回目の授業から受講を希望する場合は、以下の一次締切までに必要な書類等を提出してください。
- ※ 受付時間は、平日9時から17時までです。ただし、一次締切日（4月6日及び9月28日）は9時から正午までとします。
- ※ 最終締切以降の申込も受理される場合があります。希望者は国際教育推進課大学院進学日本語コース担当へご相談ください。

5. 履修可否通知

本コースは、授業科目ごとに定員があります。申込者数が定員を超えた場合は先着順で受け付けます。履修の可否については、上記履修可否通知日に、メールにより本人へ通知します（可・不可ともに通知します）。

6. 履修相談

下記の日程で履修相談会を実施します。申込は不要です。受講科目や履修手続きで質問がある方はご参加ください。

4月3日（金）10時～12時 一般教育棟 D51 教室

4月6日（月）12時～13時 zoom（URLは本コースのホームページに掲載しています。）

4月7日（火）15時30分～17時 一般教育棟 B31 教室

7. 個人情報の取扱いについて

申込書類等及び記載されている個人情報は、申込受付と履修管理に係る業務に使用します。

【大学院進学日本語コースの受講申込書類提出先・問い合わせ先】

岡山大学学務部国際教育推進課大学院進学日本語コース担当

住 所: 〒700-8530 岡山市北区津島中二丁目 1 番 1 号

Tel: +81-86-251-7079 / Fax: +81-86-252-5022

E-mail: premaster@adm.okayama-u.ac.jp